

平成29年度

# 決算状況

唐津市

## 平成29年度決算の概要

平成29年度の決算状況は、一般会計においては、歳入総額69,953,780千円、歳出総額68,501,546千円で、歳入歳出差引額1,452,234千円の黒字決算となりました。また、特別会計においては、各会計とも歳入歳出同額又は黒字決算となりました。

平成29年度は、第2次唐津市総合計画に基づき継続的に行ってきた施策事業を基本として、生産、観光、教育、安心、発信の5つの総合力である『からつ力』発揮への契機となる施策を中心に事業を展開しました。

まず、「生産力」を発揮するための事業として、唐津市再生可能エネルギー総合計画の着実な推進に向け、市内の再生可能エネルギー賦存量及び電力需要量等の調査を行いました。また、アスパラガス集出荷施設の整備に対する補助やタマネギのべと病対策の強化を行ったほか、畜産農家の経営安定と佐賀牛ブランド力の向上を目指し、牛舎等の整備に対し補助を行いました。さらに、浜崎漁港海岸の侵食対策を講じるための基本設計を行ったほか、漁港施設の保全・機能向上などを行い、農林水産業の振興を図りました。

次に「観光力」を発揮するための事業として、話題のアニメコンテンツを活用し、コラボイベントを行うなど国内外からの集客促進に向けた事業を展開しました。また、ユネスコ無形文化遺産に登録された「唐津くんちの曳山行事」の魅力をより一層伝えるため、九州5都市の連携イベントに参加したほか、曳山展示場の映像機器の更新を行いました。さらに、西九州自動車道唐津インターチェンジ道路予定区域で実施しているパーク&バスライド用地の整備や、景観計画の重点区域に指定した城内地区及び曳山通りにおいて景観形成のための助成を行いました。このほか、平成35年（2023年）国民体育大会において、軟式野球のメイン会場に内定している唐津市野球場の改築に向けた設計等を行い、観光客をはじめ市外から来られる方の受け入れ体制の強化を図りました。

「教育力」を発揮するための事業として、児童生徒が安全で安心な環境で学習できるよう、小中学校の校舎等の大規模改造や改築を計画的に進め、教育環境の整備充実を図りました。

「安心力」を発揮するための事業として、市道の道路改良事業や橋りょう等の長寿命化、市営住宅の耐震改修といった生活環境の整備を行いました。また、特定健診等の受診率を高め、健康寿命の延伸を図るため、健康マイレージシステムの構築を行いました。さらに、子どもを安心して育てることができる環境を整備するため、放課後児童クラブの新設整備や耐震改修を行ったほか、登下校時の児童の安全を守るため通学路への安全対策を行いました。そのほか、消防分署の移転新築に向けた用地の測量や、消防指令センター更新に向けた実施設計、3.5メートル級はしご車の更新など消防力の強化を図りました。

最後に「発信力」を発揮するための事業として、各市民センターの機能強化に向けた事業に着手しました。浜玉市民センターは新庁舎建設に向けた基本設計に着手し、相知市民センターは現地建替えに向けた測量を行いました。北波多及び呼子市民センターについては耐震補強工事に向けた設計を行いました。

このほか、梅雨前線豪雨等により被災した農林水産業施設や土木施設の復旧事業等を行い、早期復旧に努めました。

## 会計別決算の状況

### 【一般会計・特別会計】

一般会計とは…税金や、国・県からの補助金や交付金などを財源として、福祉・医療・教育・土木など、市民生活に直接関わるさまざまな事業を行う会計です。

特別会計とは…決められた特定の事業を行う場合に、保険料や利用料金など特定の収入を財源として行う会計で、一般会計とは区別して経理しています。

(単位：千円)

会計別	区分	歳入総額 A	歳出総額 B	歳入歳出 差引額 (A - B)	翌年度へ繰 越すべき財源	実質収支 (C - D)
				C	D	
一般会計		69,953,780	68,501,546	1,452,234	369,278	1,082,957
特別会計	国民健康保険	18,415,954	18,218,206	197,748		197,748
	後期高齢者医療	1,517,995	1,514,963	3,032		3,032
	介護保険	12,807,144	12,505,407	301,737		301,737
	養護老人ホーム	293,935	293,935	0		0
	介護サービス事業	52,707	33,611	19,096		19,096
	下水道	6,053,805	6,053,805	0		0
	集落排水	1,279,468	1,279,056	412	412	0
	浄化槽整備	349,133	349,133	0		0
	観光施設	79,791	76,249	3,542		3,542
	有線テレビ事業	601,282	563,444	37,838		37,838
	北波多中央部開発事業	234,486	9,393	225,093		225,093
	計	41,685,701	40,897,203	788,498	412	788,086
合計		111,639,481	109,398,749	2,240,732	369,690	1,871,043

(備考) 端数整理のため差引額または合計額が一致しない部分があります。

一般会計の実質収支額1,082,957千円のうち、基金に600,000千円を繰り入れ、剰余金482,957千円が純繰越金です。

### 【公営企業会計】

公営企業会計とは…地方公営企業法に定められた独立採算を原則とする会計で、唐津市には4つの企業会計があります。

(単位：千円)

公営企業名		収入	支出	収入支出差引額
水道事業会計	収益的収入及び支出	2,904,366	2,731,807	172,559
	資本的収入及び支出	1,147,636	2,277,557	△ 1,129,921
工業用水道事業会計	収益的収入及び支出	72,894	108,113	△ 35,219
	資本的収入及び支出	45,689	45,689	0
市民病院きたはた事業会計	収益的収入及び支出	613,143	598,520	14,623
	資本的収入及び支出	13,425	44,415	△ 30,990
モーターボート競走事業会計	収益的収入及び支出	50,923,712	47,881,262	3,042,450
	資本的収入及び支出	0	521,360	△ 521,360

※収益的収入及び支出…経常的な営業活動にかかる収支（現金の支出を伴わない減価償却費等を含みます。）

※資本的収入及び支出…建設費など財産形成にかかる収支（収入額が支出額に対して不足する額は、内部留保資金で補填しています。）

平成29年度は、モーターボート競走事業会計から一般会計へ300,000千円繰り出し、一般会計から各特別会計へ合計6,695,036千円繰り出しました。

## 一般会計の款別決算額比較表

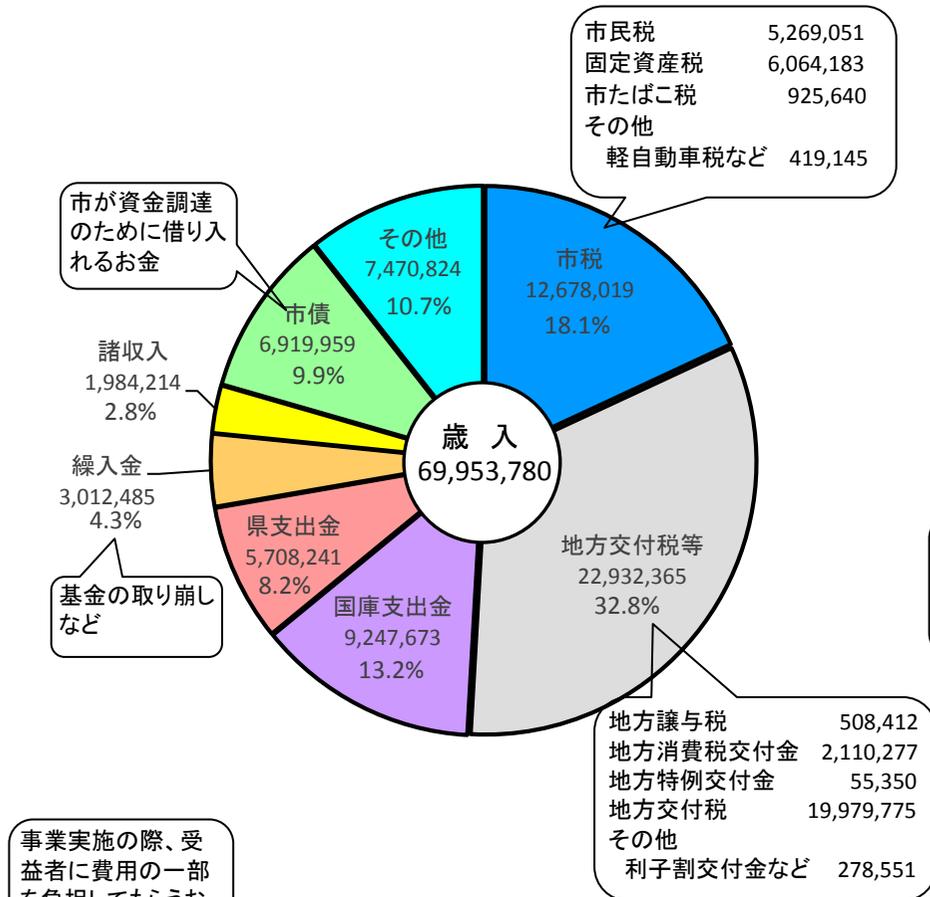
(単位：千円、%)

歳 入					歳 出				
款	平成29年度 予算現額 (A)	平成29年度 決算額 (B)	対予算比 (B) (A)	決算額 構 成 比	款	平成29年度 予算現額 (A)	平成29年度 決算額 (B)	対予算比 (D) (C)	決算額 構 成 比
1 市 税	12,492,808	12,678,019	101.5	18.1	1 議 会 費	383,184	379,420	99.0	0.6
2 地 方 譲 与 税	491,802	508,412	103.4	0.7	2 総 務 費	11,488,540	10,313,766	89.8	15.1
3 利 子 割 交 付 金	17,780	24,720	139.0	0.0	3 民 生 費	21,566,020	20,936,109	97.1	30.6
4 配 当 割 交 付 金	52,782	38,318	72.6	0.1	4 衛 生 費	7,116,466	6,348,784	89.2	9.3
5 株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	24,368	38,886	159.6	0.1	5 労 働 費	51,033	51,033	100.0	0.1
6 地 方 消 費 税 交 付 金	2,058,999	2,110,277	102.5	3.0	6 農 林 水 産 業 費	4,049,158	3,919,067	96.8	5.7
7 ゴルフ場利用税交付金	33,000	33,989	103.0	0.0	7 商 工 費	3,131,617	3,054,233	97.5	4.5
8 自動車取得税交付金	97,046	114,913	118.4	0.2	8 土 木 費	6,121,370	5,622,375	91.8	8.2
9 地方特例交付金	55,350	55,350	100.0	0.1	9 消 防 費	2,158,484	2,130,176	98.7	3.1
10 地 方 交 付 税	20,035,925	19,979,775	99.7	28.6	10 教 育 費	8,055,052	7,284,956	90.4	10.6
11 交通安全対策特別交付金	29,000	27,725	95.6	0.0	11 災 害 復 旧 費	202,660	135,060	66.6	0.2
12 分担金及び負担金	713,769	707,966	99.2	1.0	12 公 債 費	8,352,258	8,326,567	99.7	12.2
13 使用料及び手数料	1,350,271	1,311,423	97.1	1.9	13 予 備 費	29,782	0	0.0	0.0
14 国 庫 支 出 金	9,436,249	9,247,673	98.0	13.2					
15 県 支 出 金	6,401,115	5,708,241	89.2	8.2					
16 財 産 収 入	201,626	203,572	101.0	0.3					
17 寄 附 金	4,705,493	4,394,375	93.4	6.3					
18 繰 入 金	3,149,780	3,012,485	95.6	4.3					
19 繰 越 金	853,487	853,488	100.0	1.2					
20 諸 収 入	1,934,015	1,984,214	102.6	2.8					
21 市 債	8,570,959	6,919,959	80.7	9.9					
歳 入 合 計	72,705,624	69,953,780	96.2	100.0	歳 出 合 計	72,705,624	68,501,546	94.2	100.0

(備考) 端数整理のため合計額が一致しない部分があります。

# 一般会計歳入歳出決算額構成比図表

(単位:千円)



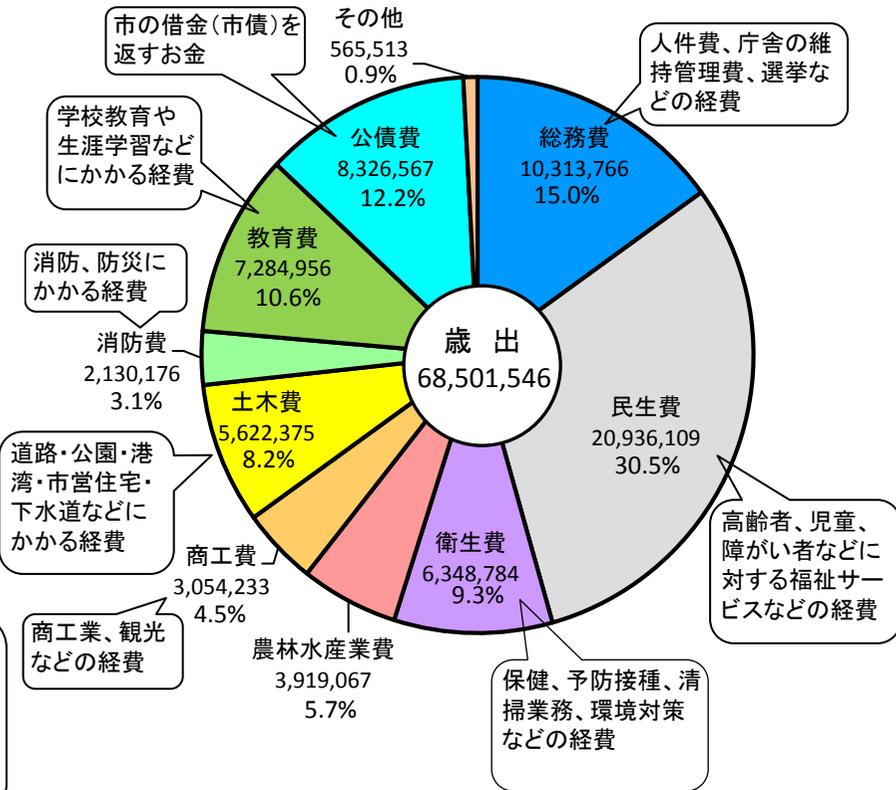
市民税	5,269,051
固定資産税	6,064,183
市たばこ税	925,640
その他	-
軽自動車税など	419,145

地方譲与税	508,412
地方消費税交付金	2,110,277
地方特例交付金	55,350
地方交付税	19,979,775
その他	-
利子割交付金など	278,551

事業実施の際、受益者に費用の一部を負担してもらうお金

項目	金額	割合
分担金及び負担金	707,966	1.0%
使用料及び手数料	1,311,423	1.9%
財産収入	203,572	0.3%
寄附金	4,394,375	6.3%
繰越金	853,488	1.2%

施設の使用料や戸籍などの発行手数料



項目	金額	割合
議会費	379,420	0.6%
労働費	51,033	0.1%
災害復旧費	135,060	0.2%

## 市債の残高（平成29年度末）

市債とは…市が大きな事業を実施する際に、資金を調達するために借り入れる市の借金にあたるものです。

(単位：千円)

区分	市債現在高 (A)	地方交付税算入額 (B)	純償還額 (A) - (B)
一般会計	84,280,497	60,216,972	24,063,525
特別会計	46,104,320	20,903,972	25,200,348
公営企業会計	13,841,534	2,247,122	11,594,412
合計	144,226,351	83,368,066	60,858,285

※地方交付税算入額は、市債を借り入れた事業に対して国から交付される地方交付税の額です。

※表の純償還額のほかに、市債の利子の償還もあります。

## 基金の残高（平成29年度末）

基金とは…特定の目的や、不測の事態に備えて、積み立てたり取り崩したりしている、市の貯金にあたるものです。

(単位：千円)

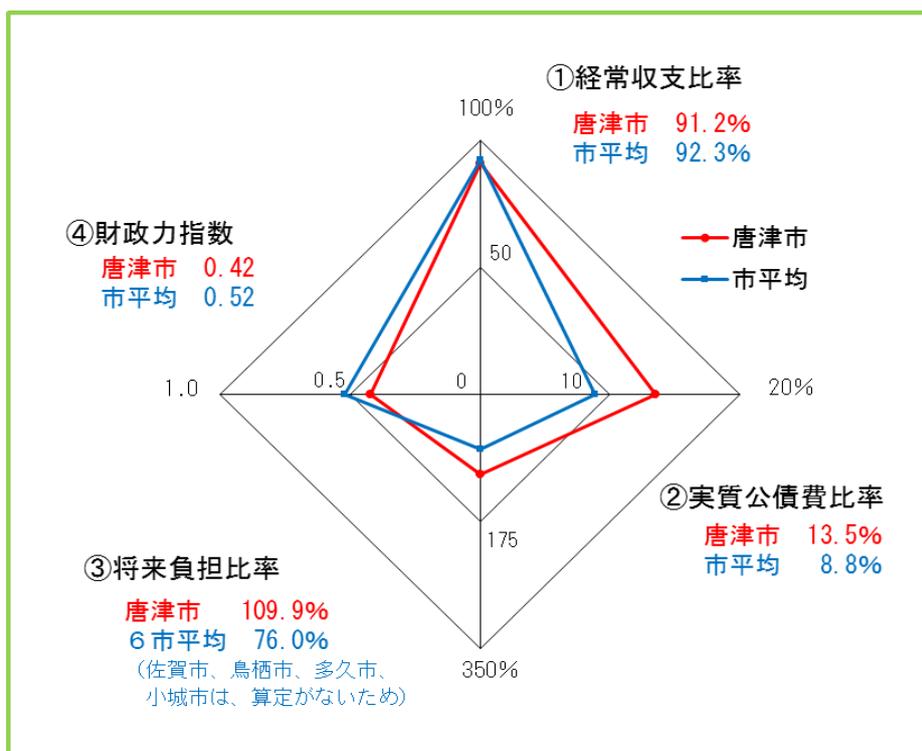
	基金名	平成29年度末残高	基金名	平成29年度末残高
一 般 会 計	財政調整基金	2,545,948	ふるさと水と土保全基金	58,728
	減債基金	518,186	可動堰維持管理基金	142,928
	職員退職手当基金	109,922	上場土地改良事業基金	8,169
	公共施設整備基金	2,232,522	七山山林基金	27,217
	ふるさと寄附金基金	1,539,266	水産業活性化支援基金	119,532
	大学等連携基金	89,101	特産品販売施設管理運営基金	983
	国際交流基金	19,343	唐津市民交流文化基金	9,200
	過疎地域自立促進基金	121,428	みなとまちづくり基金	42
	響創のまちづくり基金	3,715,395	まちづくり基金	42,552
	ふるさと振興基金	380,038	七山瀬戸享人材育成基金	109,527
	発電用施設周辺地域整備事業に係る公共用施設維持基金	253,459	図書館資料整備基金	1,784
	人材育成基金	36,065	文化基金	74,700
	離島振興基金	0	土地開発基金	1,624,522
	福祉基金	877,375	肉用牛特別導入事業基金	136,733
	地域振興基金	13,530	奨学基金	334,176
一般会計 小計				15,142,371
特 別 会 計	国民健康保険基金	0	国民宿舎基金	28,204
	国民健康保険高額療養費等資金貸付基金	10,052	海中展望塔運営基金	183,483
	介護保険基金	365,393	有線テレビ運営基金	1,037,427
特別会計 小計				1,624,559
業 公 会 営 計 企	唐津市モーターボート競走場基金			0
	公営企業会計 小計			
合計				16,766,929

※千円未満を四捨五入したため一致しない部分があります。

## 決算を市民1人あたりに換算すると（前年度と比較）

	平成29年度 平成30年3月31日現在人口 123,107人	平成28年度 平成29年3月31日現在人口 124,431人
歳入（一般会計）	568,236円	615,123円
歳出（一般会計）	556,439円	603,441円
市債現在高（一般会計+特別会計）	1,059,118円	1,062,044円
基金現在高（一般会計+特別会計）	136,198円	137,542円

## 主な財政指標（県内10市の平均値と比較）



- ① 経常收支比率… 人件費、扶助費、公債費等の義務的性格の経常経費に市税、地方交付税、地方譲与税等を中心とする経常的な収入である一般財源がどの程度充当されているかという割合で、財政構造の弾力性を判断するための指標です。75%を超えないことが望ましいとされています。
- ② 実質公債費比率… 標準的な自治体の収入に対する負債返済の割合を示す指標で、18%以上の団体は、市債の借り入れについて許可が必要となります。
- ③ 将来負担比率… 一般会計等の市債や、地方公社や損失補償を行っている出資法人等に係るものも含め、将来支払っていく可能性のある負担等の現時点での残高を勘案し、将来、財政を圧迫する可能性の度合いを示す指標で、350%を超えると財政健全化計画を定めなければなりません。
- ④ 財政力指数… 財政力の強さを表す指数で、「1」に近くあるいは「1」を超えるほど財政力が強いとされ、単年度の指数が「1」を超える場合は、普通交付税の不交付団体になります。